



男性用トイレ 内観

LIXIL WINGビル KAZE /改修 1Fトイレ(来客エリア)

部門を超えたコミュニケーションの活性化を目指す、LIXIL 本社の執務棟・KAZE

本社機能の移転・集約による従業員増に備え、全フロアのトイレを改修。従業員だけでなく、お客様も含めさまざまな方が利用する来客エリア。車椅子ユーザーやオストメイトの方のほか、性の多様性にも配慮した、誰もが安心して快適に利用できるトイレをめざしている。

DATA

施主：株式会社LIXIL
 設計：株式会社三菱地所設計
 施工：株式会社エフピーエス
 所在地：東京都江東区大島2-1-1
 竣工：2018年9月

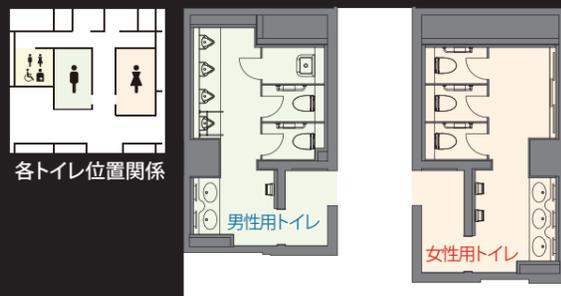


外観全景

商品情報

<一般トイレ>
 大便器+シャワートイレ : BC-K21P+DV-K213HFB
 小便器 : U-A11A-TU
 洗面器+自動水栓 : L-2295+AM-203UTV1
 オートソープ : KS-922MTPA

内装壁タイル : ECP-303/NTC1N
 : ECP-303/SPN1N
 : ECP-275NET/RGS1



平面図

トイレ入り口まわり



多機能トイレ



※多機能トイレは2014年施工。一部廃番品が含まれています。

来客エリアのエントランス周辺は、御影石を使用した重厚感のある空間となっている。入り口まわりは視線カットを行い、中が見えないように配慮。男女トイレの奥には、車椅子ユーザーやオストメイトの方が利用できる多機能トイレを設置。多機能トイレは男女共用のため、異性介助の方や男女別トイレが利用しにくい方も利用しやすい。

女性用トイレ



ブラウン系でまとめた柔らかい空間。洗面と大便ブース背面には、ニオイや湿気を低減させるエコカラットプラスを採用。鏡裏や天井から間接照明を当てることで陰影をつくり、高級感も演出。洗面とは別にパウダーコーナーを設けたほか、洗面カウンターの荷物棚やライニング、棚付紙巻き器など手荷物への細かい配慮も充実している。

男性用トイレ



女性用トイレとは異なる柄のエコカラットプラスを施工。黒系の床が空間を引き締めている。大便ブースは、仕切りを床から天井まで伸ばすことで上下の隙間をなくし、安心して利用できる個室となっている。洗面の棚や小便器ライニングなど、手荷物置き場も確保。小便器下の磨きタイプの黒い御影石は高級感があり、清掃性も高めている。



5F 多機能トイレ 内観

LIXIL WINGビル KAZE /改修 5F・6Fトイレ(基準階)

部門を超えたコミュニケーションの活性化を目指す、LIXIL 本社の執務棟・KAZE

本社機能の移転・集約による従業員増に備え、全フロアのトイレを改修。車椅子ユーザー、オストメイトの方、性の多様性などに配慮し、多様な従業員誰もが安心して快適に利用できるトイレをめざした。多機能トイレは必要な人が利用しやすいよう「どなたでもご利用ください」と明記している。



外観全景

DATA

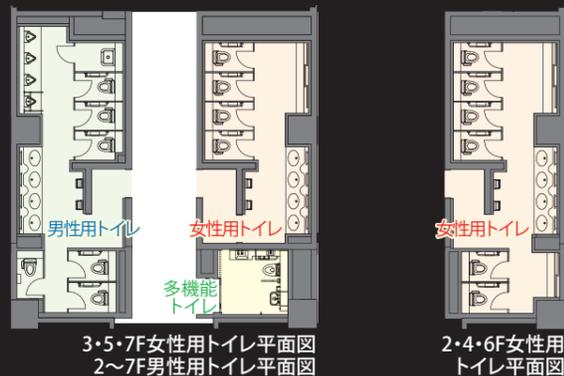
主：株式会社LIXIL
 計：株式会社三菱地所設計
 工：株式会社エフビーエス
 切設計施工：東急リニューアル株式会社
 所在地：東京都江東区大島2-1-1
 竣工：2018年9月

商品情報

<一般トイレ>
 大便器：C-P12P
 シャワートイレ：CW-PB11F-NECK-TU
 小便器：U-A11A-TU
 洗面器+自動水栓：L-2295+AM-203UTV1

<多機能トイレ>
 多機能トイレバック：PTWC-AC18
 シャワートイレ：CW-PC12Q1-NECK-UR2-TU
 チェンジングボード：AC-CB-01

<キッチン>
 内装壁タイル：DTL-265/FRA-2

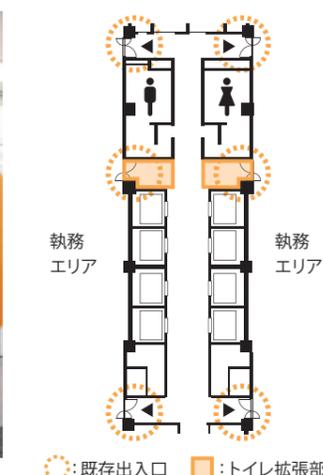


掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。(許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。) LIXIL 本社は2022年11月に移転しました。

トイレ入り口まわり



Before



トイレサインには、LIXIL統一ピクトを使用。東西執務エリアへの既存出入口3ヶ所のうち、活用していなかった中央部分を利用しトイレを拡張。基準階の奇数階(3・5・7F)には、女性トイレ側にオストメイト用流しを備えた男女共用の多機能トイレを新設。多機能トイレのドア横に袖壁を設け、エレベーター側から出入りが見えにくいように配慮。

女性用トイレ



木目と白で構成された、シンプルで明るい内装。洗面カウンターの棚、大便ブースのライニングや棚付き紙巻き器などの手荷物配慮のほか、しっかりとパウダーコーナーも設置。バック照明付鏡で顔色も明るく映る。基準階の偶数階(2・4・6F)には、改修時に大便ブース2室とミニパウダーコーナーを増設、混雑緩和への配慮となっている。

男性用トイレ



キッチン(6F)



シンプルでメリハリの利いた内装。改修時の拡張部分に大便ブースを3室増設。隙間のない仕切りや擬音装置付のシャワートイレを設けてプライバシーに配慮したほか、手荷物配慮も充実している。小便器足元には御影石を設置し、清掃性を高めている。コミュニケーションの活性化を目的に、執務エリア各階に自社キッチンを備えている。